

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2014 年度年間暗誦聖句 (CS ライブラリー68 番)

もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、
もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。
あなたがたはキリストのからだであって、
ひとりひとは各器官なのです。

コリント人への第1の手紙 12章 26-27節(新改訳)

教会学校では、毎年5月の第3・4週頃に、教会から歩いてすぐの、えぼし岩の見える茅ヶ崎海岸に集まり、砂浜で思いっきり遊ぶビーチプレイデイを開催しています。5月25日、当日は快晴の早朝で、午後は夏日を予想していましたが、暑くもなく風もなく比較的におだやかでした。今年は、中高科担当の弓桁姉がレポートします。



2014年ビーチプレイデイ・レポート

弓桁あずさ 記

今朝、教会へ行く時、ダンナに「今日、化粧濃くないか？」と言われた。「うん、でも、午後出かける時は、文字通り化けて誰の奥さんだかわからなくなる

かもよ」。・・・夫婦の会話?!

ギンギンの夏日・・・そう思っていたが、予想に反して、というか神様のご配慮で、涼風の吹く曇天となり、さほど化けなくても大丈夫だった{笑}。

実際、途中寒くなり、ちぐささんから、パジャマのような(笑)上着を借り、そう言ったら、怒られた・・・のでした。実の姉妹の会話?!

午後 1 時に教会集合。「絵本大好き!!の会」のお友だち、保護者がたくさんいらっしゃっていて、「こりゃあ、サボれぬ」。森本校長先生のお祈りの後、海岸に向かって出発。道具や宝さがしの景品など、荷物が結構あり、それを運ぶという名目で、自転車で海岸まで行った。

ティーバーの西側、トイレ前の海岸がいつもの場所。そこに直接やってきたお友だちやご家族もいて、なんと総勢 44 人。そのうち子どもが 23 人 (CS の生徒が 13 人、「絵本」のお友だちが 10 人)、保護者が 10 人も来て下さった。着くとすぐに宝さがしの準備とドッジボールのライン引きをする。宝さがしは、そのまま景品を砂に埋める代わりにビニールボールを砂に埋め、子どもたちはそれをさがし出して景品と交換するのです。

ボールをそのまま砂に埋めるとどんどん埋まってしまい、紛失してしまうので、ビニールシートを敷いて、そこにボールを置き、その上に砂をかける・・・が、できるのはまさに宝の(砂)山という訳です。しかも、校長先生、数人の CS 教師、子どもたちが、そろって競うように砂をかけまくるので、かなりの高さの山となる。



一方ドッジボールのライン引きは、もちろん砂の上だから、通常のやり方とは違って、ペットボトルを砂に埋め込み、そこにスズランテープを巻き付けてラインを引く。その準備も子どもたちの手伝いがある。つまり、準備段階から「ビーチプレーデー」は始まっているのだ。

準備が終わって、小学生はドッジボール、未就学児はボール投げやサッカーをして楽しんだ。その後、紅白に分かれて



玉入れ。玉を入れるかごを持つ成人科担当の古川兄と校長先生は、かごへ入らないボールを自身の身体が受けることになるので、かなりイタい（爆笑）。そしてひと休みとなる。教会から差し入れられたジュースを飲み、持ってきたお菓子を食べて、次の宝さがしに備える。

宝さがしは、ビーチプレーデーのメインイベント。幼い子どもも真剣勝負で参加できるからだ。しかも今日は景品がたっぷりあったので、さがしたボールの何倍もの景品、お一人様4、5個以上ゲットすることができた（私も、愛犬パフィーの散歩用トートバックをゲットした{笑}）。

宝さがしで全力を出した後は、綱引き。そして大人対子どものドッジボール。これが、子ども以上に大人が燃える。顔面にヒットして泣きだす子も。そうそう、ボールがあたって、びっくりして、泣くうちに強くなるよ、ドッジボールってというのは。

最後に記念写真を撮って、古川兄の感謝の祈りの後、解散。5年生のお姉さんたちは、行きも帰りも、自転車で運びきれない荷物を運んでくれた。ありがとう。

イースター朝食会、ビーチプレーデー、そして夏期学校は、子どもたちが、いや家族で、本当に楽しみにしている行事である。自然にお祈りをするのもでき、子どもたちに、その家族に、地域のみなさまに、すごい伝道になっている。神様は、いつも私たちを祝福し、守り、導いて下さること、神様の愛のうちの家族としての交わりを、参加した全員が実感できるのだ。

今日も神様は、天候を備え、私たち一人ひとりを愛し、守って下さったので、一人のけが人も出ず、事故もなく、楽しい初夏の一日を過ごすことが許された。神様、本当にありがとう。

●編集後記



今年のレポートは、教会月報編集担当となった弓桁姉に、思いっきり書いてもらいました。日曜の午後の海岸は散歩やスポーツやバーベキュー大会などの人でいっぱいです。バーベキューの美味しそうなおいひかれてしまいます。お天気はそれほど暑くもなく、今年も小さなお友だちの参加で盛り上がりました。はやく教会学校に通ってくれる日が待ち遠しいです。今年も夏休みには教会で1日夏期学校が計画されています。自分たちでランチを作ったり、楽しいプログラムがみなさんをまっていますよ。(森本)

(May 30th, 2014 Updated)

